

平成16年12月17日

各 位

会 社 名 株式会社 モ リ タ
代 表 者 名 代表取締役会長兼社長
新 村 鋭 男
(コード番号：6455、東・大証第一部)
問 い 合 せ 先 専務取締役 管理サービス本部長
柴 田 正 興
電 話 0 6 6 7 5 6 - 0 1 0 2

兵庫県三田市の新工場建設及び本社工場等移転について

当社は、平成16年12月17日開催の取締役会において、当社三田工場（兵庫県三田市）の隣接地に購入した工場用地に下記のとおり新工場を建設し、ポンプ事業部門のメイン工場である本社工場をはじめ、子会社工場を含め4工場を移転集約し、最適な生産体制の構築により生産の効率化をはかる計画を決定いたしましたので、ご通知いたします。

記

新工場計画概要

1. 所在地：兵庫県三田市テクノパーク1-5
2. 土地面積：56,934㎡（内 現三田工場：19,906㎡）
3. 延床面積：33,900㎡（内 現三田工場：10,403㎡）
4. 階 層：3階建て
5. 総投資額：50億円
6. 特 長：
 - (1) 従来の消防車生産拠点となっていた4ヶ所の工場を集約。
従来、機種や新車製造、アフターサービス等で区分していた4ヶ所の工場<本社工場（大阪生野区）、三田工場（兵庫県三田市）、㈱モリタテクノス・大阪工場（大阪府東大阪市）、モリタ第一機工㈱（大阪府東大阪市）>を、新工場に移転集約し、生産業務の一元化と物流コストの削減によって、生産性の向上をはかります。
 - (2) 消防車の総合試験場の設置。
消防車の放水能力を自動的に検査するシステム化された試験場をはじめ、不整地や登坂などあらゆる場面を想定しての走行テストを可能にしたテストコースの設置、環境に配慮した泡放射テスト場の完備など、各種消防車の総合的な試験場を設置いたします。
 - (3) 消防・防災研修センターの設置。
消防・防災に関する基礎知識や消防車の運転技能、はしご車の操作技能などを習得できる拠点として、消防現場の方々をサポートいたします。また、防火意識高揚のための研修施設として広く地域社会の方々にもご利用いただける施設を設置いたします。
7. 生産能力（年間）：

| | | |
|-----|---------|---------------|
| 消防車 | 新車生産台数 | 700台（はしご車等含む） |
| | オーバーホール | 80台 |
| | 合 計 | 780台 |
8. 稼働時期：平成19年4月（当社創業100周年）より段階的に稼働の予定。

以 上